

町民一人ひとりが生きがい・自己実現を求め、主体的に学びながら、まちづくりを担う人材を育成するため、幼稚園から中学校までの育ちと学びの一貫性を大切にした教育の推進や、各世代の学びを醸成する生涯学習活動の推進等に取り組みます。

志高い人材を育む“学び”の醸成

1 乳幼児保育と教育

担当：こども教育課

①保育所管理運営事業 【1億3万円】

※うち、国県等補助金 【192万円】
保護者負担金 【2,306万円】

保育所利用児の安全・安心及び保育の充実を図るため、今年度は嘱託保育士1名を増員するほか、保育室のエアコン整備も実施。

また、保護者の要望に応え、今年度から土曜日の保育時間を、これまでの午後6時から午後7時までに延長。
(※幼稚園預かり保育、放課後児童保育も同じく土曜日午後7時まで延長)



▲子育て支援センターと合同で七夕集会

②幼稚園管理運営事業 【6,947万円】

※うち、国県等補助金 【474万円】
授業料・預かり保育利用料 【2,180万円】

養護教諭や事務職員の配置、午後7時までの預かり保育や臨時預かり事業、施設の管理業務などを実施。

③幼稚園遊具整備事業 【429万円】

幼稚園統合3年目を記念して、園児の運動能力・体力の向上を図るため、園庭に複合遊具を設置。

④「ことばの教室」設置・運営事業 【45万円】

言語の発達に遅れや障害のある園児を対象に、言語指導を行うための指導者の育成及び教材等の整備を実施。

⑤家庭の教育力向上事業 【11万円】

「脳トレ」ブームで知られる川島隆太教授の著作を、出産前の家庭に配布。

⑥幼稚園入園祝品(制服)支給事業 【32万円】

入園祝いと子育て期の経済的支援のため、新入園児へ制服を支給。

2 小中学校教育

担当：こども教育課

①ICT環境整備事業 【1,736万円】

学習活動において、より積極的にICT(情報通信技術)を活用できる学習環境を整え、指導の充実、学力向上を図るため、児童生徒用・教師用パソコンや電子黒板の更新、無線LANの整備などを実施。



▲電子黒板を活用した授業

②英語教育の充実 【1,179万円】

児童生徒の英語能力向上と、小学校での2020年度からの英語教科化への対応のため、外国人英語指導助手配置、英語指導協力員の1名増員や、中学生の英語検定受験料の助成などを実施。

③「陰山メソッド」による読み・書き・計算の徹底反復事業 【50万円】

学力向上の基礎づくりとして、陰山英男先生の指導に基づく、百ます計算・漢字練習・音読を行う。また、同氏を講師に迎え、教員への指導講習を1回実施。

④「桑折学習塾」の開催 【65万円】

土曜日に「学習塾」を開講し、希望する子どもたちへの学習環境を提供。中3クラスは民間塾に運営を委託し、中1・2クラスは福大生、小学生は地域の教員OBを講師として実施。

⑤平和学習派遣事業 【71万円】

平和の大切さを学ぶため、小学6年生の代表を被爆地(「広島平和記念式典」)へ派遣。帰町後は各地区において、被災地での見聞を多くの人へ伝える活動を展開。

⑥特別支援教育支援員の配置 【1,838万円】

支援を必要とする児童生徒に対して、望ましい教育環境を整え、学習や生活上の困難を改善・克服することを目指し、今年度は支援員を1名増員。

⑦スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラーの配置 【309万円】

※うち、国県等補助金 【236万円】

⑧中学校部活動指導員配置 【104万円】

※うち、国県等補助金 【56万円】

部活動の適正化を進め、質の向上と教職員の働き方改革を図るため、柔道部と吹奏楽部に指導員を配置。

⑨入学祝い品制服支給事業 【562万円】

新入学児童生徒へ入学のお祝いと、子育て世帯の経済的支援のため、各学校の制服のうち冬服上下を支給。



⑩学校給食の保護者負担軽減 【2,830万円】

子育て世代の経済的支援のため、消費税5%据置き負担軽減・幼稚園給食費無料の継続と、昨年度から開始した小・中学生の給食費保護者負担金(歳入)の1/2軽減も継続して実施

・1食当たり、小学校263円→132円
中学校305円→153円

⑪学校給食運営費 【1億2,395万円】

※うち、国県等補助金 【27万円】
保護者負担金 【2,655万円】

食材のモニタリングによる安全・安心な給食提供と、学校給食を活用した食育を推進。また、今年度は、真空冷却機などの設備更新も実施。

3 生涯学習

担当：生涯学習課

①公民館事業 【1,063万円】

※うち、国県等補助金 【80万円】

乳幼児期から高齢期までの各ライフステージ(生涯各期)に応じて、充実した公民館事業を展開。また、中央公民館館長や半田地区公民館運営推進員を配置し、住民の自主活動を支援。



▲こおりキッズスクールでカヌー体験



▲女性講座でしめ縄リースづくり

②町文化団体連絡協議会活動支援 【60万円】

自主活動の充実・生きがいづくりの促進を図るとともに、町総合文化祭実施による活動成果披露の場を創出



▲総合文化祭には力作が多数展示

③図書活動事業 【149万円】

図書室「遊学館よも〜よ」の運営や、ブックスタート事業、ファミリー文庫「おはなしの会」活動などを通して、各世代が本に親しむ機会を創出し、教養の向上を促進。



▲読み聞かせで子どもの頃から本に親しむ

④芸術・文化事業 【15万円】

如月杯囲碁・将棋大会や、高齢者作品展など、文化振興事業を実施。

⑤社会教育施設維持管理業務 【455万円】

住民活動の促進と利便性向上のため、桑折公民館の2階トイレ洋式化改修工事や、2階小ホール床張替工事などを実施。

4 生涯スポーツ

担当：生涯学習課

①自主的スポーツ活動支援 【553万円】

※うち、国県等補助金 【203万円】

町民の体力向上や健康増進を図るため、町内スポーツ・レクリエーション団体の活動を促進(町スポーツ協会、ふくしま駅伝実行委員会、マルベリーこおりなど)。



▲町民体育祭総合開会で選手宣誓

②夏期巡回ラジオ体操開催事業 【35万円】

町民の健康増進やふれあい公園「ピーチウィング」の利活用、「桑折町」を全国に発信する機会として、巡回ラジオ体操を誘致し7月29日に開催。

③「イコーゼ!」水泳教室開催 【610万円】

各世代の体力向上、健康増進、泳力向上に向けて、インストラクターの指導のもと各種水泳教室を開催。



▲夜間開催の教室もあり通いやすい環境

④「イコーゼ!」北側駐車場照明設置工事 【120万円】

イコーゼ!及び周辺施設利用者の利便性向上を図るため、北側駐車場に照明を設置。